

「雄志」63号

衆議院議員

谷田川 はじめ



国民民主党千葉県第10区総支部

谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2
 TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991
 Mail:info@hajime-yatagawa.com
 HP:www.hajime.yatagawa.com
 国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院第一議員会館 1208 号室
 TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502



野党の大同団結を目指して!

一月二十日から始まった通常国会までに、残念ながら、国民民主党と立憲民主党の合流は実現しませんでした。昨年末の段階で、両党幹事長による協議で9合目まで到達していたと言われているだけに残念です。どうして両代表間で合意できなかったのか? 様々な要因が新聞紙上等で指摘されていますが、私は、通常国会冒頭の解散総選挙はないだろうとの観測が大きかったと思います。

年末に元IR担当の外交副大臣である秋本司衆議院議員が逮捕されたり、他の自民党議員に中国の業者からの資金提供が明るみになったことにより、今解散を行えば、与党の議席が大幅に減ることが予想されるからです。

予算員会で、野党は連日「桜を見る会」や「IR汚職」等で安倍政権を追及し、「幅広く募ったけれども募集していない」とか、「契約」と「合意」は違うと安倍総理から珍答弁を引き出し、完全に安倍総理の説明を破綻させました。本来ならば内閣総辞職に追い込む絶好のチャンスのはずです。しかし、それができないのは、野党の選挙準備が整っていないからです。二八九の小選挙

ポスター掲示 ご協力をお願い

衆議院議員の任期満了日は2021年10月21日です。1年8ヶ月以内にまちがいなく衆院選挙が実施されます。今の制度では、総理大臣が解散すると決めたら、それを阻止する手立てはありません。それ故、衆院は「常在戦場」と言われています。

そこで、谷田川はじめの認知度を一層高めるためA1版の新しいポスターを作成しました。是非、ご自宅の壁や塀等に貼らせて頂きたくご協力をお願い致します。



○後援会ニュース「雄志」 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者をつなぐ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先
 郵便振替口座 00110-9-390288「谷田川元後援会」

【谷田川はじめの略歴】

- 1963年1月17日香取市生まれ
- ・千葉県立佐原高校卒業
- ・早稲田大学政治経済学部卒業
- ・千葉県議会議員4期連続当選
- ・衆議院議員2期当選・松下政経塾出身

冠婚葬祭等の情報がありましたら、
 谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整が
 つけば、谷田川はじめが顔を出させていただきます。

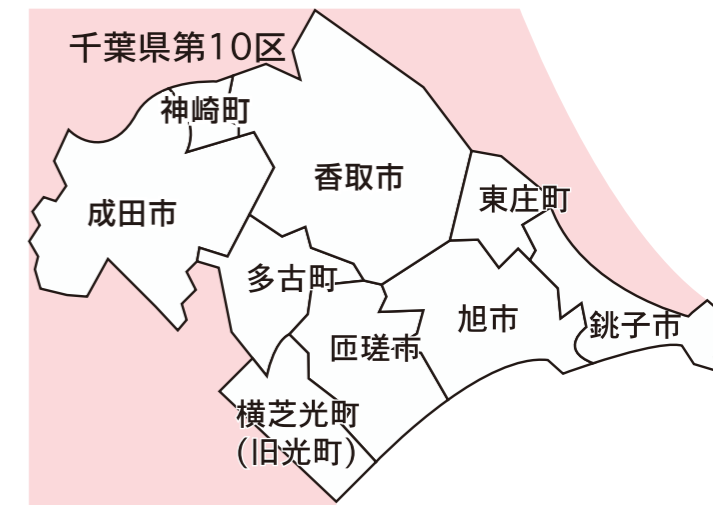
国会見学のお知らせ

谷田川はじめ事務所では、随時国会見学を受け付けております。事務所スタッフがご案内致します。お子様からご年配者まで大歓迎!詳しくは国会事務所までご連絡下さい。



<問合せ先>
 国会事務所
 電話 03-3508-7292
 担当: 森

千葉県第10区在住のお知り合いの方を是非ご紹介下さい。



ご連絡お待ちしております
TEL 0478-54-5678
FAX 0478-52-6991

令和二年二月

谷田川はじめ

会での質問が行政を動かす！

**銚子地先利根川右岸築堤に
6億2500万の予算が付く！**

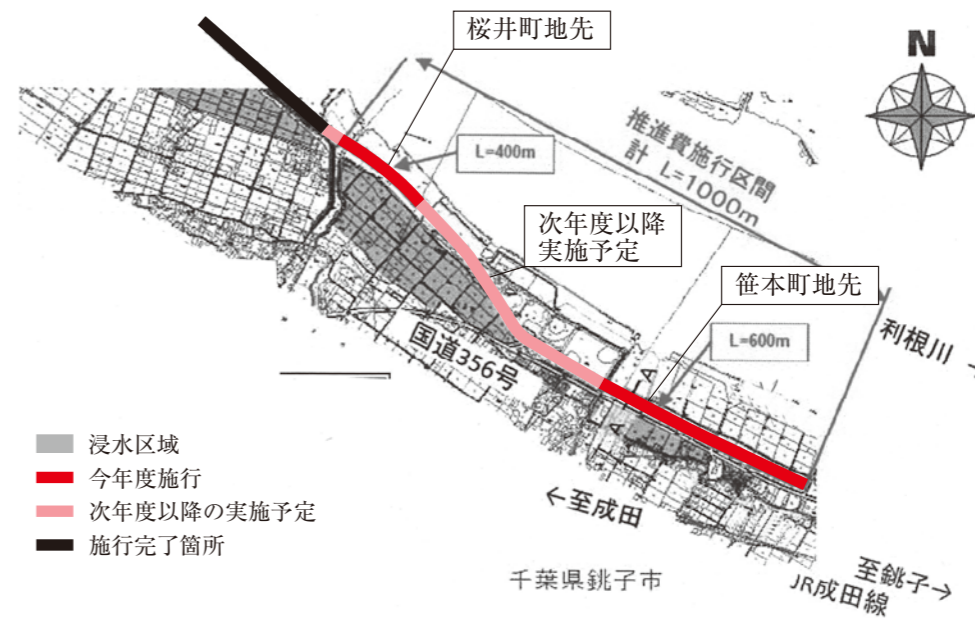
昨年10月30日の衆議院国土交通委員会で、谷田川はじめは、次のような質問をしました。「台風19号に伴う大雨で、銚子地先の利根川で堤防のない所から浸水し、床上浸水23軒、床下浸水69軒もの被害を出してしまいました。早急に予算を確保して築堤すべきと思いますが、大臣の見解を伺います。」

土交通委員会質疑で、「災害対応には、与党も野党もないので、問題点はほとんど指摘して欲しい」と語ってくれたので、早速銚子のこの浸水問題を取り上げたのでした。答弁の言葉通り、何と今年度（令和元年）の防災対策等緊急事業推進費として、6億2500万の予算が付き、桜井町地先400m、笹本町地先600mの堤防工事が下図に示したように早期に実施される見込みとなりました。また、高田町、野尻町、松岸町の築堤が残りますが、遅くとも、国道356号新バイパス工事が完了する令和5年度までに完成するよう精一杯働きかけて参ります。

成田市が土屋駅実現に向け需要予測調査実施へ！

谷田川はじめは、同委員会で次のような質問を行いました

た。「土屋地区住民の方々は、土屋駅設置は今から40年以上







はじめの活動写真



定期的に早朝の駅頭活動

谷田川はじめは、成田駅西口、公津の杜駅、京成成田駅、佐原駅で毎月早朝の駅頭活動を行っています。その他の駅は、ローテーションを組んで行っています。自分の活動や主張を A4 版の紙に印刷して、毎回内容を変えて配布しています。駅で谷田川はじめを見かけたら、是非声をかけて下さい。

 <p>佐原駅(11/10)</p> <p>6時5分～8時10分</p>	 <p>成田駅西口(11/22)</p> <p>5時45分～8時45分</p>	 <p>公津の杜駅(11/29)</p> <p>5時45分～8時45分</p>	 <p>京成成田駅(12/4)</p> <p>6時00分～8時30分</p>
---	--	---	---

谷田川はじめの国土交通委員



10月30日の国土交通委員会で質問する谷田川はじめ



答弁する赤羽一嘉国土交通大臣

さらに、同委員会で谷田川はじめが「平成30年3月、成

**横芝光町から成田空港への
アクセス道路実現に向け、
個別事業プラン明記へ！**

前に鹿島港からの燃料輸送協力の見返りに、国が約束したことだと言う人もいます。そうであるならば、成田市が要望している土屋駅設置を国としても応援すべきでないか」これに対して、赤羽大臣からは、「地元成田市から、しっかりと要望を上げて頂いたうえで、検討したい」との答弁。これを受けた形で、12月の成田市議会において、藤崎勇一議員と海保茂喜議員が土屋駅設置について質問したところ、小泉一成市長から、成田市単独で需要予測調査を実施する旨の答弁がありました。

田空港の機能強化案が周辺9自治体に受け入れられたが、最後まで難色を示したのが、横芝光町だった。滑走路の供用地でもなく、騒音だけが町に押しつけられるとの反対の声が多く、住民から出された。しかし、佐藤横芝光町長が苦渋の決断をした。それを評価するためにも、横芝光町が熱望する町中心部から成田空港アクセス道路の建設を国としても積極的に協力すべきだ」と質問したところ、赤羽大臣は「周辺9市町、千葉県、成田空港会社、国で構成する四者協議会で策定する個別事業の実施プランにおいて、地元からの要望としては是非明記いただきたい」と答弁。この赤羽大臣の答弁は、実施プランに明記されれば、国としても協力する姿勢を示したもので、関係者の動きに拍車がかかっています。

東庄町成人式で谷田川はじめが祝辞

谷田川はじめが1月12日の東庄町成人式に出席。新成人の皆さんに激励の挨拶をしました。以下は要旨です。

「Panasonic を創業した松下幸之助氏は晩年、人生で大成功できた理由は何かと尋ねられた時、3つあると答えた。1つ目は、家が貧しかったこと。2つ目は、体が弱かったこと。3つ目は、学歴がなかったこと。これら3つの理由は、成功できなかった理由としてあげるのが普通だと思うが、どうしてこれが成功の理由になるのか？」

家が貧しかったので、松下氏は9歳で自転車屋に丁稚奉公に出され、日夜一生懸命に働いた。ある時、店の主人から、ご褒美として5銭の小遣いをもらった。(今で換算すると500円程度)家が貧しかったので、この5銭が大金に思えた。そして、懸命に努力すれば報われることを9歳の時に体得できた。

若い頃から病院通いが頻繁で、このままでは、会社勤めは無理だと思い、自分で会社をつくることを考え、松下電器を創業した。そうすれば、他人に仕事を任せられることができる。

体が弱かったので、決して無理をしなかった。そのお陰で長生きできた。(1989年に94歳で逝去)学歴がなかったで、何の思い込みもなく、人の話が素直に聞けた。もし学歴があったら先入観が働き、そうはいかなかった。学歴がなかったお陰で、ひとに任せる経営ができた。

このように一見ハンディーと思えることでも、それをプラス思考で自分の利点にしてしまう松下氏の心の持ち方を学び、実践できたら、幸せな人生が送れること間違いなしです。」



谷田川はじめが各地区の消防出初式で挨拶

1月11日は匝瑳市、旭市、香取市で。13日は東庄町、神崎町。18日は銚子市、横芝光町で消防出初式が行われ、各地で以下のような挨拶をしました。「昨年の秋は、2か月足らずの間に台風や大雨等で千葉県に大きな被害もたらされました。その現場の最前線で献身的な活動をされた消防団の皆様へ深く敬意を表するとともに、今年も消防団の皆様のご尽力により、当地域の安全と安心が確保されることを期待します。」



匝瑳市消防団 匝瑳市役所



旭市消防団 旭文化の杜多目的広場



香取市消防団 佐原文化会館



東庄町消防団 東庄町公民館



神崎町消防団 神崎ふれあいプラザ



銚子市消防団 銚子市体育館前

懇親パーティーには 野田佳彦前総理も出席



野田佳彦前総理



栗林利男後援会長



宇井成一香取市長による乾杯



長浜博行参院議員



来るべき戦いに備え、
決意を述べる谷田川はじめ



佐藤晴彦横芝光町長



小西洋之参院議員



和やかな雰囲気のパティー会場



中締めを行う海保茂喜成田市議

講演会終了後、会場を、3カ所に分けて懇親パーティーが開かれました。最初に栗林利男後援会長が挨拶し、谷田川の繰り上げ当選を祝福するとともに、後援会の一層の団結を呼びかけました。その後、野田佳彦前総理が登壇し、谷田川の繰り上げ当選の原因となった本村賢太郎氏の相模原市長選への出馬について触れ、「本村氏の応援に谷田川氏が行っている。とても義理堅い。」と述べ谷田川を称賛しました。

宇井成一香取市長の発声で乾杯した後、長浜博行参院議員、小西洋之参院議員、佐藤晴彦横芝光町長が順次登壇し、谷田川はじめを激励。

結びに、海保茂喜成田市議議員の手締めで、パーティーの幕が降ろされました。

なお、会場において千葉県台風及び大雨被害への募金活動を実施し、多くの来場者の方々にご協力頂きました。募金額は四万三千三百二十七円となり、後日国民民主党本部を経由して日本赤十字社に送りました。ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

国民民主党副代表 大塚耕平参議院議員を迎えての講演会



優しい語り口の大塚耕平参院議員



谷田川はじめ



奥野総一郎衆院議員



青木愛参院議員



司会を務めた
加藤裕太香取市議と千年正浩香取市議



750名を超える出席者が詰めかけた講演会場

11月17日午後5時より成田ビューホテル翼の間にて、谷田川はじめ主催の講演会が開かれ、司会は千年正浩、加藤裕太両香取市議を務めました。

谷田川はじめが冒頭の挨拶で、3月に繰り上げ当選を果たし、6年以上に及ぶ落選期間中の支援に感謝の意を述べるとともに、総理大臣による恣意的な衆議院解散を防止する法整備をする必要性を力説しました。

その後、来賓として国民民主党千葉県連代表奥野総一郎衆議院議員と同副代表の青木愛参議院議員がそれぞれ登壇し、次期衆院選での谷田川への支援を呼びかけました。

そして、大塚耕平参議院議員が約一時間にわたって「日本の針路」と題して講演し、世界経済の構造変化に伴う日本経済の現状と課題をとっても分かりやすく説明。また皇位継承問題についても触れ、皇室の存続危機と言える状況を打開するためにも、あらゆる選択肢を考えるべきだと主張しました。

出席者は七百五十名を超え、大塚氏の話に興味を傾けました。